



11/6 今年の「はびろウォークラリー」は、新コースの須川へ

柏小みんなの合い言葉「あかるく かしく たくましく」

柏原っ子

令和元年12月1日

第8号

文責：中西

12月のことば

「寒いね」と話しかければ

「寒いね」と答える人のいるあたたかさ

— 俵 万智 『サラダ記念日』より —

人間には、「寒いね」という言葉を通して
「あたたかさ」を感じられる心があるんですね。

人権週間に寄せて

人権は優しさや思いやりの問題か？

第71回「人権週間」が始まります。人が生まれながらにして持っている権利についてしっかりと考え、私たちが一人の人間として大切にされているか、他人を大切にしているかをいつもより気にして過ごす1週間ということになります。

さて、少女時代の私は父の転勤で数多くの転校を余儀なくされ、前の土地の文化を引きずっていたこともあってか、周囲からしばしば「ちょっと変わってるね」と言われる小中学生でした。クラスの子には、「何、その言い方、変。どういう意味?」「制服の着方、みんなと違わない?」等、先生には「なぜおまえだけここで笑わんのや?」と結構、悪口めいたことを言われ、「なんか自分は人と違うところがあるのかも」と思い悩むこともありました。それが高校の政治経済の時間に「すべて国民は、個人として尊重される」という憲法13条の条文と出会い、「人はみんなそれぞれ違ってよね、ふーん、それでいいんだね」と、胸にすんと落ちたように感じました。

自分と異なる人に対しては本能的に不安を感じ、無意識に偏見や差別の意識を抱いてしまうのが人間というもの。だからこそ「みんな自分とは違うところがある、それでいいんだ」と思える多様性への理解は、意識して学習しなければ身に付かないものだと思います。それは単なる優しさや思いやりでは決してなく、また、無意識に身につくような簡単なものでもなく、学びと経験、努力によって初めて得られるものだとは私は思います。

本校でも人権週間に合わせて行う学級活動や全校集会（関西盲導犬協会 平野さんの講演会）の中で、自分の本能に打ち勝って、真に「みんな違ってみんないい」と思える学びや経験を子どもたちにしてもらいたい、させたいと願っています。



- 2日(月) 交通指導、安全点検、委員会活動、柏小人権週間
人権ミニ集会、3年学びっこ最終
- 4日(水) 人権集会3・4校時
- 5日(木) なかよし遊び、口座振替日
- 6日(金) PTA本部役員会18:30 評議員会19:30
- 7日(土) 少年の主張・社会を明るくする運動表彰式
市ウィンターイングリッシュフェス2019
- 10日(火) 1年保幼小交流会
- 11日(水) 1・2年お話会、子ども安全リーダー会
- 12日(木) 6年心理授業
- 13日(金) 交通指導
- 17日(火)～19日(木) 学期末個別懇談会、集団下校13:30
- 20日(金) 給食終了
- 23日(月) 終業式、大掃除、集団下校11:50
- 24日(火) 冬季休業～1/6
- * 29日(日)～1/3(金) 年末年始の休日で学校閉庁

● 霜月 学校行事いろいろ

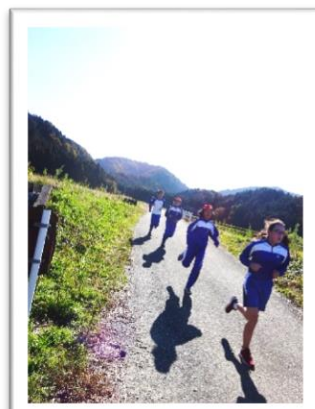
11/6 はびろウォークラリー 地域の歴史と文化に包まれて

今年は、歴史館の谷口館長さんにご指導とご協力をいただき、新コースの須川を9班の色別で回りました。学校からの距離は一昨年の長久寺コースとほぼ同じ約2.3km。地図を見ながらのスタンプラリーでは6年生のリーダーを中心にみんなで協力し合い、完歩しました。様々な歴史跡や浅井氏の重臣、遠藤氏の最期について館長さんからお話も伺いました。信長の首を取ろうと策略を練り、後一步のところまでいった人がこの須川にいたなんて！



11/21 校内マラソン大会 ひたむきな走りほど美しいものはない

昨年度の保護者の意見を取り入れ、例年より半月ほど日程を早めた校内マラソン大会。雲一つない晴天の下で、低学年は800m、中学年は1300m、高学年は1800mの長距離に挑みました。特に中学年では、昨年度の優勝者の記録を上回る記録が男女とも複数出るといういい走りを見せてくれました。また、過去3年間の新記録も高学年男子と中学年女子で生まれました。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



11/25 不審者対応 避難訓練 あなたは自分の身を守れるか

「今日の避難訓練、怖かった人は？・・・
・・・たったこれだけ？ 怖くなかった人はこれは訓練だ、と思っていたからじゃない？ そんな気持ちでは本当に起きたときに、無事でいられませんよ。80点はないんです。0点か100点です。だれか一人が見つかったら、みんなアウトです。ガチのかくれんぼをしなくちゃいけないんです。」

と、米原警察署員の方から、自分の身を自分で守りたいという気持ちを強くもつことの大切さを厳しくご指導いただきました。一方、終了後の校長室では、みんなの聞く態度がよいと褒めてくださいました。



100文字作文コンクール 11月のお題は「わたしの自慢」

◆わたしの自慢は、毎朝、せんたく物をたたんでいることです。時間が少ししかないときでも、きれいに、す早くたためます。山もりのせんたく物がなくなると、すつきります。 (三年女子)

◆ぼくのじまはかけざんの九九をマスターしたことです。なぜかと言うと、家で、2,3,4,5,6,を一生けんめいれんしゅうしたからです。まだならっていないいだんも、れんしゅうしています。 (二年男子)